

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 24 日 (2021.9.24)

【公表番号】特表 2020-533302 (P2020-533302A)

【公表日】令和 2 年 11 月 19 日 (2020.11.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-047

【出願番号】特願 2020-513684 (P2020-513684)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/19 (2006.01)

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/64 (2017.01)

C 0 7 K 14/52 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/765 (2006.01)

C 0 7 K 14/605 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 38/19

A 6 1 K 38/22

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 47/64

C 0 7 K 14/52 Z N A

C 0 7 K 19/00

C 0 7 K 14/765

C 0 7 K 14/605

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 10 日 (2021.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

M I C - 1 化合物を含む、肥満の予防および / または治療剤であって、G L P - 1 化合物と同時に、別個に、または順次投与される、予防および / または治療剤。

【請求項 2】

前記 M I C - 1 化合物が、M I C - 1 融合タンパク質である、請求項 1 に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 3】

前記 M I C - 1 融合タンパク質が、ヒト血清アルブミンと融合した M I C - 1 である、請求項 2 に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 4】

前記 G L P - 1 化合物が、セマグルチドである、請求項 1 に記載の予防および / または

治療剤。

【請求項 5】

前記 G L P - 1 化合物が、リラグルチドである、請求項 1 に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 6】

前記 M I C - 1 化合物が、ヒト血清アルブミンと融合した M I C - 1 であり、前記 G L P - 1 化合物が、セマグルチドである、請求項 3 または 5 に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 7】

前記 M I C - 1 化合物が、ヒト血清アルブミンと融合した M I C - 1 であり、前記 G L P - 1 化合物が、リラグルチドである、請求項 3 または 6 に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 8】

前記 M I C - 1 化合物の投与量が、 $5 \sim 1000 \text{ nmol} / \text{個体} / \text{注射}$ である、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 9】

前記 G L P - 1 化合物の投与量が、 $0.3 \sim 5.0 \text{ mg} / \text{個体} / \text{注射}$ である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 10】

前記予防および / または治療剤ならびに G L P - 1 化合物が、皮下または経口投与されるものである、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 11】

前記予防および / または治療剤が、1 日 1 回、週に 1 回、または月に 1 回投与されるものである、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 12】

前記 G L P - 1 化合物が、1 日 1 回、週に 1 回、または月に 1 回投与されるものである、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の予防および / または治療剤。

【請求項 13】

肥満の予防および / または治療において使用するための、M I C - 1 化合物および G L P - 1 化合物を含む組成物。